

FotonaSmooth® レーザー及び高強度テスラ磁気刺激 (HITS™) 療法を用いた全身アンチエイジング治療 ～頭髪・美容医療から婦人科・泌尿器科治療まで～

本セミナーは整理券制(先着順)となります。聴講頂くには整理券が必要です。

日時

2022年6月19日 (日) 12:30～13:20

会場

大阪府立国際会議場 (グランキューブ大阪)
第3会場 10F 会議室1003

座長

宮田 成章 先生
みやた形成外科・皮ふクリニック 院長



演者

Fotona SP Dynamisの汎用性と有用性について
～美肌治療・たるみ治療・薄毛治療・フェムゾーン治療～

高木 美香子 先生
みかこクリニック 院長



演者

高強度テスラ磁気刺激療法による
下部尿路のアンチエイジング

小林 拓郎 先生
順天堂大学大学院医学研究科泌尿器外科学



【本セミナーでご紹介されているレーザー装置及び高強度テスラ磁気刺激装置情報サイト】

- ◆ インティマレーザー治療 (公式HP) <https://www.fotona-smooth.com/> (日本語情報サイト) <https://intimalaser.jp>
- ◆ 高強度テスラ磁気刺激治療 (日本語情報サイト) www.facebook.com/StarformerIntimawave

【最新医療情報・セミナーに関するお問合せ】

- < Fotona社日本代理店 > ハルテック株式会社
- < 婦人科・泌尿器代理店 > TMKメディカル株式会社

<https://haltek.co.jp>
<http://tmkmedi.jp>
Tel. 052-253-7707

- ✉ info@haltek.co.jp
- ✉ info@tmkmedi.jp



【問い合わせフォーム】

FotonaSmooth®レーザー及び高強度テスラ磁気刺激(HITS™)療法 を用いた全身アンチエイジング治療

～頭髪・美容医療から婦人科・泌尿器科治療まで～

座長 宮田 成章 先生 みやた形成外科・皮ふクリニック 院長

1. Fotona SP Dynamisの汎用性と有用性について

～美肌治療・たるみ治療・薄毛治療・フェムゾーン治療～

演者 高木 美香子 先生 みかこクリニック 院長

当院では、2019年9月の開業時にFotona社SP Dynamisを採用した。当初はホクロ治療におけるCO2レーザーの代用と、膣のタイトニング・尿漏れ治療など、フェムゾーン治療での活用を想定していた。本機は設定のバリエーションが非常に豊富なため、実際に使用を開始すると、その汎用性の高さに驚くことになった。

採用から2年が経過した現在では、前述の治療に加え、美肌治療における角質コントロール、毛穴治療、ニキビ跡治療、薄毛治療、たるみ治療など、幅広い患者に使用している。特にたるみ治療は美容診療で患者ニーズの高い分野であるが、フェイスラインの改善はもとより、上・下眼瞼皮膚のたるみや下眼瞼の眼窩脂肪脱出によるふくらみの改善も可能である。フォトナによるたるみ治療は、採用前の期待をよい意味で裏切る効果の高さで、使い方次第で全ての患者に何らかの変化を出すことが出来る。

演者自身に行ったたるみ治療による変化も含め、その有用性について報告する。



高木 美香子

日本形成外科学会専門医・日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会 評議員
2000年 宮崎医科大学卒業。同年、久留米大学形成外科入局、久留米大学付属病院
2008年 いちだクリニック(岐阜市)
2009年 木沢記念病院 形成外科 美容外科(部長)
2019年 みかこクリニック 開院

2. 高強度テスラ磁気刺激療法による下部尿路のアンチエイジング

演者 小林 拓郎 先生 順天堂大学大学院医学研究科泌尿器外科学

下部尿路機能障害は加齢により増加し、特に尿失禁は生活の質を大きく低下させる。さらに尿失禁の診断は、その後の入院リスクの増加に関連することが報告されており、下部尿路のアンチエイジングは、健康寿命を伸ばすために重要な課題となっている。

磁気刺激療法は、磁気により発生する電流を利用し、神経や筋肉を刺激する非侵襲的な治療として、近年注目されている。特に泌尿器科領域では尿失禁の治療を中心に、多くの骨盤底筋に関与する疾患の改善に効果が期待されている。しかしながら、本邦における磁気刺激療法の保険適応は、尿失禁を伴う成人女性の過活動膀胱患者に限られ、その他の下部尿路機能障害患者に対する臨床的なエビデンスが乏しいのが現状である。

そこで我々の研究施設では、下部尿路機能障害患者に対して、高強度テスラ磁気刺激療法を施行し、治療の効果を比較検討した。

本セミナーでは、下部尿路機能障害に対する高強度テスラ磁気刺激装置の使用経験、及び有効性を検討した結果を報告する。



小林 拓郎

2016年 順天堂大学医学部附属順天堂医院 初期研修
2018年 順天堂大学医学部附属順天堂医院 泌尿器科
2019年 順天堂大学医学部附属練馬病院 泌尿器科
2020年 順天堂大学医学部附属順天堂医院 泌尿器科